

## OPT ISO BOX の導入(2)(HP 収載) —スイッチングハブと PC 間への適用—

### 1. 始めに

TOP WING の LAN の光アイソレーターOPT ISO BOX を導入しましたので、前報(1)の計画にしたがい、順次適用して報告していきます。

### 2. OPT ISO BOX の試聴計画

今回は、スイッチングハブと PC 間の LAN 接続への適用です。

現在は、LAN アクキュライザーと LAN iSilencer が適用されていますが、LAN アクキュライザーはそのままとし、LAN iSilencer は外しておきます。

追加の LAN ケーブルが必要ですが、DATA 側に Acoustic Revive の R-AL 1 の LAN ケーブルを使用し、AUDIO 側には従来通り LAN リペラメンテを使用します。



試聴の音源は STAGE+の配信の下記とします。

ニコロ・パガニーニ 24 のカプリース 作品 1

マリア・ドゥエニャス (ヴァイオリン)

オペラアリア集

ヘラ・イエサン・パク (ソプラノ)、フレディ・デ・トマーゾ (テノール)、  
アイグル・アクメチーナ (メゾソプラノ)、ポール・グラント (バリトン)

ペーテル・ハラース指揮ハンガリー国立歌劇場管弦楽団

ベートーベン ピアノソナタ 30 番・31 番・32 番

マウリチオ・ポリーニ (ピアノ)

バッハ クリスマス・オラトリオ BWV 248

バーゼル室内管弦楽団、ドイツ室内合唱団

チャイコフスキー ピアノ協奏曲 1 番

アレクシス・ワイゼンベルグ (ピアノ)

ヘルベルト・フォン・カラヤン指揮ベルリンフィル

### 3. OPT ISO BOX の試聴結果

製品本体には取扱い説明書の類は不足していませんでしたが、TOP WING のサイトに提供されていました。

#### [OPT ISO BOX 取扱説明書](#)

通信速度を 10Mbps、100Mbps、1Gbps で切り替えられるのですが、切り替え SW が小さく、切り替えが困難ですので元の 100Mbps のまま使用していくことにしました。

パガニーニの 24 のカプリースは、静寂の中から沸き上がる弱音から強奏まで、ゆったりとしたところから速いパッセージまで、擦弦音から胴鳴り、収録環境の間接音も含めて、ドゥエニヤスの演奏技量が伺え、この曲の妖気すら感じさせます。オペラアリア集は、椿姫の乾杯の歌を聴きましたが、以前よりステージ感が向上し、ソプラノ、メゾソプラノ、テノール、バリトンの声の張りが強くなり、ホールの残響までリアルです。

ベートーベンのピアノソナタは、静寂の中からポリーニの弾く Fabbrini の音が湧き出て、演奏のフレージングも分かりやすく、小ホールの前列で聴いているような実在感があります。

バッハのクリスマス・オラトリオは、合唱はよく協和し、オルガンの通奏低音は明瞭で、ソリストの歌唱はよくとおりに、収録環境の残響まで明瞭です。リュートそのたの古楽器の質感も言うことありません。

チャイコフスキーのピアノ協奏曲 1 番は、これまでと鮮度感がまったく異なり、ワイゼンベルグのピアノの一音一音がくっきりとして迫力が向上し、カラヤン指揮ベルリンフィルの、コントラバスのピチカートが鮮明になるなど、オーケストラの各パートの質感が向上し、かなり以前の収録ですが、最近の収録のような印象です。

### 4. まとめ

OPT ISO BOX のスイッチングハブと PC 間の LAN 接続への適用の顕著な効果を認めました。なお、取り外した LAN iSilencer は他の場所に転用します。

以上

